

やぶなべ会報

自然を見つめる「やぶなべ会」(青森)発行

誌名	やぶなべ会報
号/発行年/頁	12 / 1996 / 4-6
タイトル	やぶなべ会が「水環境賞」の受賞者に決定
著者名	編集部

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

やぶなべ会が水環境フォーラム'96における 「水環境賞」授賞者に決定

県環境保全課長からの連絡によりますと、やぶなべ会のこれまでの水環境の保全および県民の環境保全意識の向上を目的とした一連の活動が認められ、今年度（平成8年度）の水環境フォーラムにおける「水環境賞」授賞者に決定しました。

内容としては、昭和45年から10年間（5回）の長期にわたり、青森市において「生きている郷土の生物展」を開催して、環境保全啓蒙活動を行った。また、上北郡横浜町で行っている「北限のゲンジボタル」の保護活動に協力した（平成8年5

月横浜町の北限のゲンジボタルとその生息地が県の天然記念物に指定された)。さらに、平成4年度から県環境保全課が実施している「水生生物調査」(5年度から「せせらぎウォッチング事業」に変更)に協力し、県民の水環境保全啓蒙活動に貢献したというものです。

会としては、県のせつかくの好意でもあり、ありがたく受けることとし、初代の蝦名と坂本が会を代表して表彰式へ出席してまいります。

水環境フォーラムや表彰式の状況は次号で報告します。

	青環保第141号 平成8年5月14日
やぶなべ会 代 表 者 蝦 名 憲 殿	
	青森県環境保健部環境保全課長 印
水環境フォーラム'96における「水環境賞」の授賞者決定について	
水質保全の推進につきましては、平素よりご協力いただき厚くお礼申し上げます。	
このたび、別添のとおり環境庁水質保全局長より貴団体を「水環境賞」の受賞者と決定する旨の通知がありましたのでお知らせします。	
	以下 省略

(添付書類抜粋) 「水環境フォーラム'96」の開催について

平成8年5月23日

水質保全局水質管理課

水環境保全活動の推進を図るため、「水環境賞(水質保全局長表彰)」の表彰式を行うとともに、水環境の保全活動の発表、記念講演を内容とする行事、水環境フォーラム'96を環境庁水質保全局、長崎県および佐世保市の共催により、平成8年6月13日(木)に長崎県佐世保市ハウステンボスにおいて開催する。

水環境の保全に顕著な功績のあった者を表彰する「水環境賞」の本年の受賞者としては、各地域で長年にわたり水質保全行政に従事してきた者のほか、生活排水浄化に自ら工夫した浄化施設を利用し水環境の保全に努めている向井哲朗氏(鳥取県)、また、県民の環境保全意識の向上を目的としたやぶなべ会(青森県)等、ユ

ユニークな活動を行っている個人・団体が対象となっている。(個人は21名、団体は28団体が授賞)。

1. 目 的

「環境月間」の行事の一環として、「水環境フォーラム」を開催し、水環境の保全に顕著な功績のあった個人、団体を表彰するとともに、各地で展開されているユニークな水に関連した環境保全活動の実施状況や成果の発表などを行い、水環境保全活動の推進を図る。

2. 主 催

環境庁水質保全局、長崎県、佐世保市

3. 開催期日

平成8年6月13日(木) 13:00~16:00

4. 開催場所

ハウステンボス・ユトレヒトプラザ(長崎県、佐世保市)

5. 開催内容

開催挨拶、「水環境賞」表彰式

記念講演「日本の水、世界の水」佐藤ギン子 元ケニア大使

